

電波利活用セミナー2012 in 広島

【アンケート集約結果】

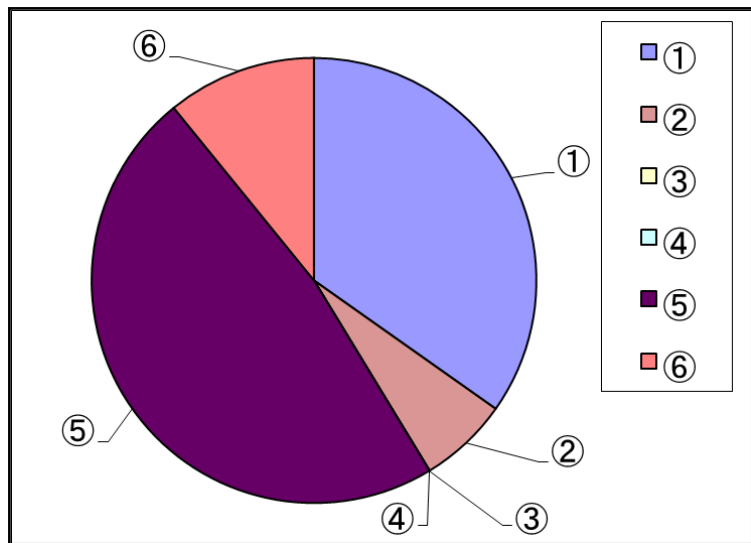
- 日時 平成24年12月7日(金) 14:00~17:00
- 会場 広島国際会議場 地下2階 ダリア
- 主催 総務省中国総合通信局 中国情報通信懇談会
- 後援 経済産業省中国経済産業局、一般社団法人日本自動車工業会
- 参加者数/アンケート回収数 80名/53名 (回収率 66.3%)

1 開催を何でお知りになりましたか。(複数回答可)

どこから

- ①中国情報通信懇談会
- ②中国総合通信局
- ③中国経済産業局
- ④新聞等
- ⑤上司・同僚・知人等
- ⑥その他

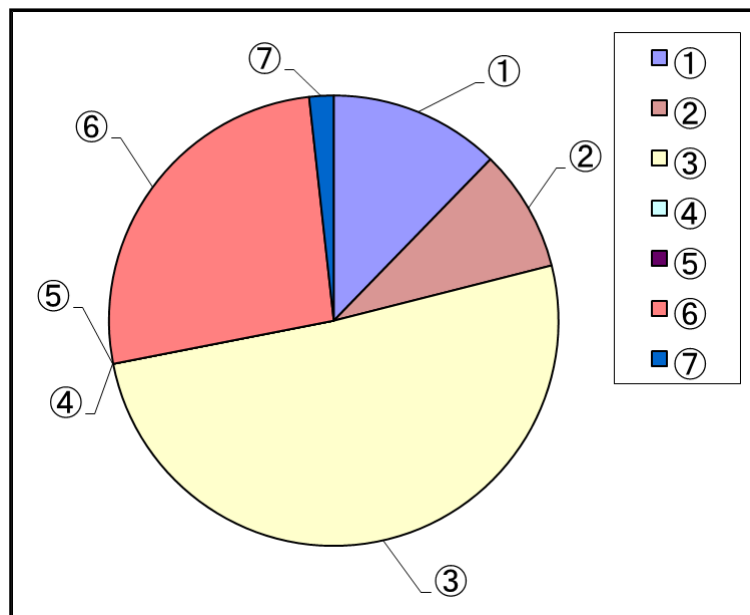
番号	回答数
①	16
②	13
③	0
④	0
⑤	22
⑥	5
計	56



どのような方法で (複数回答可)

- ①HP
- ②メールマガジン
- ③メール
- ④記事等
- ⑤FAX
- ⑥直接聞いて
- ⑦その他

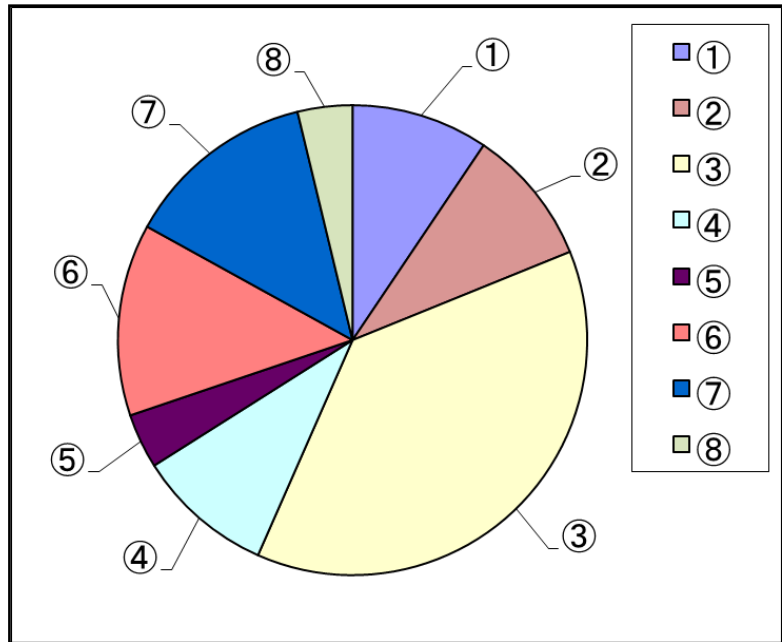
番号	回答数
①	7
②	5
③	29
④	0
⑤	0
⑥	15
⑦	1
計	57



2 貴方が所属する企業・団体の主な分類は次のどれですか。

- ①製造・販売 ②エネルギー ③情報通信 ④放送 ⑤サービス ⑥公務
 ⑦その他の事業 ⑧個人

番号	回答数
①	5
②	5
③	20
④	5
⑤	2
⑥	7
⑦	7
⑧	2
計	53



3 フォーラムの各話題についてご意見・ご感想をお願いします。

講演1 『コグニティブ無線技術・ホワイトスペース通信技術の動向と N I C Tにおける研究開発』

■講師 独立行政法人情報通信研究機構 ワイヤレスネットワーク研究所

スマートワイヤレス研究室 主任研究員 村上 誉 氏

大変参考になった	12	興味がわく話だった	31
参考になった	33	興味がわかない話だった	1
あまり参考にならなかった	3	おもしろかった	12
全く参考にならなかった	0	つまらなかった	1

1. 話が速くて、少しついていききれない部分がありました。
2. 最新の無線通信技術をわかりやすく解説していただきました。N I C Tでの取組があまり聞けなかったのが残念です。しかしとても参考になりました。ありがとうございます。
3. ホワイトスペースを利用した様々な検討が進んでいることがわかった。
4. C A T V事業は、帯域(V H F, U H F)を使っており、地上波(O F D M)とは違い、光同軸を通して伝送する事から雑音の影響を受けにくく、6 4 Q A Mでほぼ全域を利用しています。ホワイトスペースの活用は必要で良いことだと存じますが、飛び込み等の障害が心配です。地上波デジタル、空中波への影響はもちろんですが、約半数の世帯がケーブルで視聴いただいている現状から見て、ケーブルテレビへの影響のない事を望みます。各家庭の配線迄管理出来ない状況もあり、空中波(地デジ)だけではなく、C A T V事業者への対応もお願い致します。
5. 規格の話が多く、もっとコグニティブ無線の将来的な可能性、応用、問題点にふれてほしかった。
6. 技術開発に法整備が追いついてないと感じました。
7. 複数のオペレータを切り替えて使用出来る点は今後も利用価値の高い技術であり、様々な場面で利用される期待が出来る感想を感じました。
8. コグニティブ無線技術、ホワイトスペース通信というのをはじめて知りました。実現されたら便利になるだろうなと思いました。資料に文字が多すぎて見にくかったです。
9. 技術的なことから現在の取組みまで非常に分かりやすくお話して頂き非常に参考になりました。
10. 非常に聞きやすく、分かりやすい説明でした。

講演2 『ワイヤレス電力伝送技術の実用化に向けた課題と取り組み』

■講師 株式会社東芝

研究開発センター 研究主幹 庄木 裕樹 氏

大変参考になった	13	興味がわく話だった	30
参考になった	25	興味がわかない話だった	3
あまり参考にならなかった	4	おもしろかった	15
全く参考にならなかった	0	つまらなかった	0

1. 制度化に向けての動向が良くわかって参考になった。
2. 内容的にも、技術的にも分かりやすかった。残念なのは話し方がせかせかと早いせいか、聞き取りにくいことが多々あった。「あの」「あの」が多くて聞きづらかった。
3. 今後の研究課題がとても参考になりました。
4. 電気自動車の普及が進められていく中で、ワイヤレス電力伝送技術は必要不可欠な技術であり、本日の講演を聞き、今後の技術の発展に非常に興味が湧きました。
5. 安全性について気になりました。安全性はより明確にしていけないと実用化は難しいと感じました。
6. 講演を聞く迄は、電力の無線化は難しいと意識していました。実用化が目の前だと実感しました。家庭での利用に対して雑音が大丈夫なのかが気になります。
7. かけすぎて内容がよくわからなかった。
8. 電気自動車の電池をワイヤレスで充電するのはすごい先進的な技術だと思います。ありがとうございました。
9. もっと技術的な話も聞きたかったです。

講演3 『クルマと無線通信の融合』

■講師 マツダ株式会社 技術研究所

先進車両システム研究部門 主幹研究員 山本 雅史 氏

大変参考になった	12	興味がわく話だった	29
参考になった	21	興味がわかない話だった	2
あまり参考にならなかった	5	おもしろかった	13
全く参考にならなかった	0	つまらなかった	2

1. 実用化したと説明あったが、特殊な機器が必要なのか等がよく分からなかった。既に車載されてるのか？映像は分かりやすくてよかった。
2. 具体的な取組みの内容を織りまぜて話して頂き、とても分かりやすかったです。
3. 図や写真を使っていたのでわかりやすい資料でした。
4. 事故防止の為のシステムとして、特にDSSSによる自転車・歩行者を検知し、運転者に注意を促すシステムは運転者だけでなく自転車・歩行者にとっても安心感をもたらすシステムであると感じ、早期の普及が望まれるシステムだと思う。
5. インフラの整備に費用がかかると感じました。
6. 車輛もさる事ながら、道路側の整備が大変でこれからかなと感じました。
7. とても有用な技術だと思うが、メリットがいまいち伝わってこなかった。
8. 光ビーコンと呼ばれているものや、DSRCと呼ばれている技術がわかりました。ありがとうございました。

4 これからの電波利用について、関心のあることや期待することをお書きください。

1. ホワイトスペース利活用
2. 家庭用ゲーム機での利用
3. “安心・安全” の分野においてさらなる電波利用が普及する事を期待したい。
4. 地デジ移行後の空き周波数の利用
5. FCC, CE, TELECOMの連携（FCCやCE取得済みの機器の日本での利用）
6. FTTN型の通信サービスから無線によるブロードバンドサービスへの移行がどの程度のスピードで進んでいくのか。
7. 新たな技術に法整備が追いついていない印象を受ける。柔軟な対応と早急な法整備が必要。

5 今後、取り上げて欲しいテーマや講演者等について、ご自由にお書きください。

1. 電子ゲーム
2. WiMAXとTD-LTEとの関係、今後の動向について聞きたい。
3. ワイヤレスICTの利活用等について
4. 傾斜地における携帯電話の電波伝搬特性について
5. 無人惑星探査機（宇宙）と地上との通信
6. 初めて参加させていただき、勉強になりました。
7. 今日、最先端のテーマが選定されていたと思います。それだけに各々の講演の時間が少し短かすぎたのでは？2テーマくらいにするか、開始時間を早めるかして、じっくりと講演を聞きたかったと思います。手許の資料が多いのには感謝します。（参考になります。）
8. Wi-Fiの活用
9. NOTTV